

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
19	新家 大輔（9）	<p>1. 子供たちの体力低下について</p> <p>新型コロナウイルスの影響は、活動の自粛やスポーツ実施率の低下など、子供たちの体を動かす機会にも大きな影響を与えました。また、テレビゲームやスマートフォンが普及し、小学生の憧れの職業にユーチューバーが堂々とランクインする時代です。そのような状況の中、子供たちの心身への影響を考え、体を動かす環境など、今、学校に求められているものを再確認する必要があります。</p> <p>昨年、小学校の休み時間見守りボランティアに参加した際、昨今の気候変動の影響で、夏場の気温の高い日中は、熱中症の回避の観点から外遊びを実施しない日を多く目撃しました。休み時間の外遊びは、体を暑さに慣らすことや、体力の向上に重要な時間だと考えます。</p> <p>この点を捉えて、以下質問します。</p> <p>(1) 外遊びの可否の基準を設けているのか。</p> <p>(2) 外遊びの過度な抑制は子供の健全な成長を阻害すると考える。遊び方を工夫することでいかようにも対処できると思うがいかがか。</p> <p>(3) 日中の気温が高いときの運動を避けるのであれば、朝運動の実施は考えられないか。</p>	市長 及び 教育長 担当部長